

地区防災計画学会シンポジウム（第38回研究会）

12.18

オンライン開催

本年7月以降に長雨が続き、静岡県熱海市の土石流災害をはじめ、甚大な被害が各地で発生している。10月7日の千葉県北西部を震源とする地震では、負傷者が出たほか、鉄道の脱線、水道管の破損による漏水の発生等の被害が出た。また、コロナの緊急事態宣言は終わったが、引き続き警戒が必要になっている。このように、災害が激甚化、頻発化する中で、コミュニティの防災活動はどうあるべきか。「アフター・コロナとコミュニティ防災」と題して、地区防災計画学会の有識者たちが議論を行う。



室崎益輝 地区防災計画学会会長



矢守克也 地区防災計画学会副会長

シンポジスト等（調整中）

室崎益輝 兵庫県立大学減災復興政策研究科長・地区防災計画学会会長
矢守克也 京都大学防災研究所教授・地区防災計画学会副会長
加藤孝明 東京大学生産技術研究所教授/社会科学研究所特任教授
磯打千雅子 香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター准教授
(順次追加予定)

総合司会

坊農豊彦 大阪市立大学 CERD 特別研究員（関西情報センター主任研究員）
金 思穎 専修大学人間科学部研究員・福岡大学非常勤講師

日時 2021年12月18日（土） 13:00~15:30（予定）
場所 オンライン開催（YouTubeによる同時配信等）
主催 地区防災計画学会
共催 情報通信学会災害情報法研究会、（一財）関西情報センター
後援 Yahoo!基金
対象 地域防災力の強化や地区防災計画づくりに興味のある方
参加費無料・地区防災計画学会 HP で申し込まれた方に視聴方法を御連絡

連絡先 地区防災計画学会事務局 事務局次長 坊農豊彦
540-6305 大阪府中央区城見 1-3-7 松下 IMP ビル 5 階
一般財団法人関西情報センター気付
MAIL: info アットマーク gakkai.chiku-bousai.jp
(※アットマークを@に変更して御送信ください。)

アフター・コロナとコミュニティ防災



みんなでつくる地区防災計画
地区防災計画学会